

図書館だより



BIG NEWS!!

図書館資料が、web 上で検索できるようになりました!

下のQRコードを読み取るか、URLを入力し、本校図書館の蔵書検索サービスサイトにアクセスしてみてください。

蔵書のweb公開により、次のことができるようになります。

- ・資料検索・・・本のみ。雑誌やDVDはできません。
- ・本の予約（または取り置き）
- ・開館日の確認
- ・新着図書をチェック・・・4月は新着図書がありません。

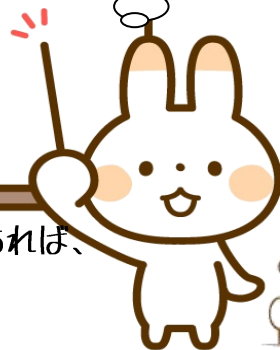
取り置きの手続きをwebで済ませ、短い休み時間に借りに来るなど、特に校舎が離れている進学棟の生徒にはオススメです。

あなたの読みたい本を購入する前に、まずは本校図書館の蔵書を確認してみてください。



<http://sv1.opac.jp/aop/cgi-bin/index.cgi?LibId=123u7a4>

スマホを使って校内で検索するのは絶対ダメ!!
でも、みんなからのアクセスが楽しみだなあ～(わくわく)



利用してみて、わからないこと、要望などがあれば、司書に伝えてください。

探しています

3月の蔵書点検の結果、次の7冊の資料が行方不明です。教室や自宅など、図書館の本が紛れていないかも一度確認をお願いします。

- ・『いまはむかし 竹取異聞』安澄加奈著、ポプラ社（2011年）
- ・『恋のエニグマ3号』松尾佑一著、角川書店（2012年）
- ・『障害役者』柳浩太郎著、ワニブックス（2010年）
- ・『スポーツ映画大全集』洋泉社 MOOK（2016年）
- ・『残酷な王と悲しみの王妃(2)』中野京子著、集英社（2015年）
- ・『英語の授業を楽しくする10分間の帯活動』小松原唯弘著、三省堂（2013年）
- ・『基礎英語問題総合演習』参考書（2007年）

本の大賞ぞくぞく

4月10日に「本屋大賞（書店員が選考）」、
5月5日に「子どもの本総選挙（小学生が選考）」、
5月6日に「高校生直木賞（高校生が選考）」、
ぞくぞくと3つの文学賞が発表されました。今回は、裏面に「本屋大賞」と「高校生直木賞」の2つの文学賞の結果を紹介します。図書館にない本で、読みたい本があれば、リクエストをお待ちしています。

ちなみに「子どもの本総選挙」の第1位は『ざんねんないきもの事典』でした。受賞作の結果発表ポスターは館内に掲示しております。



決定!! 2018年本屋大賞

全国書店員が選んだ
いちばん!
売りたい本

2018年本屋大賞

図書館にある!

大賞

『かがみの孤城』辻村深月(ポプラ社)

2 『盤上の向日葵』柚月裕子(中央公論新社)

3 『屍人荘の殺人』今村昌弘(東京創元社)

4 『たゆたえども沈まず』原田マハ(幻冬舎)

5 『AX アックス』伊坂幸太郎(KADOKAWA)

6 『騙し絵の牙』塩田武士(KADOKAWA)

7 『星の子』今村夏子(朝日新聞出版)

8 『崩れる脳を抱きしめて』知念実希人(実業之日本社)

9 『百貨の魔法』村山早紀(ポプラ社)

10 『キラキラ共和国』小川糸(幻冬舎)

図書館にある!

図書館で受入中

全国書店員の投票で選ばれたベスト10 2016年12月~2017年11月に刊行された日本人作家の小説の中で、書店員自身が自分で読んで、いちばんお勧めしたいと思った作品です。

Supported by **NOLTY PAGEM** 手帳ブランドNOLTY / PAGEMは本屋大賞に協賛し、応援しています。

図書館で受入中

売りたい本
いちばん!
全国書店員が選んだ

『カラヴァル 深紅色の少女』
著/ステファニー・ガーバー
訳/西本かおる(キノブックス)

2018年本屋大賞
1位

Supported by NOLTY PAGEM
手帳ブランドNOLTY / PAGEMは本屋大賞に協賛し、応援しています。

http://www.hontai.or.jp

図書館で受入中

売りたい本
いちばん!
全国書店員が選んだ

『その犬の歩むところ』
著/ボストン・テラン
訳/田口俊樹(文藝春秋)

2018年本屋大賞
3位

Supported by NOLTY PAGEM
手帳ブランドNOLTY / PAGEMは本屋大賞に協賛し、応援しています。

http://www.hontai.or.jp

売りたい本
いちばん!
全国書店員が選んだ

『13・67』
著/陳浩基
訳/天野健太郎(文藝春秋)

2018年本屋大賞
2位

Supported by NOLTY PAGEM
手帳ブランドNOLTY / PAGEMは本屋大賞に協賛し、応援しています。

http://www.hontai.or.jp

4月10日発表されました
2018本屋大賞!
左が日本の小説、こちらの3作品は「翻訳部門」の受賞作です。
読みたくなったら、すぐに図書館だより表面のQRコードから予約してみてください。

高校生直木賞とは?



全国の高校生たちが
集まって議論を戦わせ、
直近一年間の直木賞の候補作から
「今年の1作」を選ぶ試みです!!

今年の受賞作はこちら!

- 『くちなし』綾瀬まる著、文藝春秋(2017年)
- 『銀河鉄道の父』門井慶喜著、講談社(2017年)
- 『月の満ち欠け』佐藤正午著、岩波書店(2017年)
- 『火定』澤田瞳子著、PHP研究所(2017年)
- 『あとは野となれ大和撫子』
↑宮内悠介著、KADOKAWA(2017年)

高校生直木賞